ver. 1.0.0

JS-RW5004A/RW5008A/RW5016A)

4K対応PoE給電方式 4ch / 8ch / 16ch ネットワークビデオレコーダ

簡易マニュアル



取扱説明書



www.js-sys.com

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未 然に防止するため、必ずお守りいただきたい一般事項を、 警告・注意として説明しています。

▲ 警告 この事項を守らない場合、死亡や重症 を負う恐れがある内容です。

設置について

- 設置する前に必ず本機の電源をOFFにしてください。本機が使用するコンセントは、タコ足配線は止めてください。
 異常発熱や火災、感電の原因となります。
- 本機の内部に高電圧部分があるため、蓋を開けたり分解・修理・改造したりしないでください。
 異常作動により火災や感電、けがの原因となります。
- 停電や落雷による被害を防ぐため、保護設備を 作ってご使用ください。
 火災、感電、けがの原因となります。
- カメラの新規設置および追加工事の前には必ず
 本機の電源をOFFにし、製品の駆動中には絶対
 に信号ラインを接続しないでください。
 火災、感電、けがの原因となります。
- 本機の後面には接続のための端子が突出しているため、壁に近すぎるところに設置するとケーブルが無理に曲がったり押さえつけられたりして破損する恐れがあります。壁から15cm以上の間隔をあけて設置してください。
 火災、感電、けがの原因となります。
- O℃~40℃の環境でご使用ください。温度が高 すぎるところや低いところ、湿度の高いところ には設置しないでください。直射日光があたる 場所や暖房器具など熱を発する機器の近くに は設置しないでください。通風孔は塞がないで ください。

火災の原因となります。

- ・湿気、ホコリ、煤などの多いところには設置しないでください。
 感電、火災の原因となります。
- 工事は販売店に依頼してください。工事には技術 と経験が必要です。
 火災、感電、けが、器物損壊を防ぐためにも、必ず販

元のにご相談ください。

電源について

 本機の使用電源はAC100Vです。専用のコン セントに接続して、消費電力の大きな機器(コピ ー機、電熱器具、冷蔵庫など)と一緒に使用しな いでください。必要な場合に電源をOFFにでき るよう、ブレーカーやコンセントがすぐわかるよ うにしておいてください。

異常発熱や火災、感電の原因となります。

- 電源ケーブルを無理に曲げたり、重い物を乗せたりしてして破損しないようにしてください。電源ケーブルを切ったり、プラグを改造してはいけません。電源プラグにホコリがたまると、湿気で絶縁不良になります。プラグのホコリ等は定期的に取ってください。
 火災の原因となります。
- 電源ケーブル部分を無理に引き抜いたり、濡れた手 で電源プラグに触らないでください。コンセントがゆ るい場合は電源プラグを差し込まないでください。
 火災、感電の恐れがあります。
- アース(接地)は確実に行ってください。電源コードには感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をアースに接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行ってください。
- 本製品に付属の「電源コード」は本製品専用の ものです。他の製品に使用することはできません。なお、他の製品への転用は保証できません。

使用について

- 製品に水、または異物が入った場合、すぐに電源 プラグを抜いて販売店までご連絡ください。
 故障、火災の原因となります。
- 異常な音がしたり臭いがしたりする場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店までお問い合わせください。
 火災、感電の恐れがあります。

湿気のある床や接地されていない電源延長ケーブル、被覆の剥がれた電源コード、安全接地の欠如など、危険な状況を作らないように注意してください。問題が発生した場合は、販売店や施工業者にお問い合わせください。
 火災、感電の恐れがあります。



指示事項を守らない場合、軽症を負っ ▲ 注意 たり、製品が破損したりする可能性が あります。

設置について

- 強い磁性や電波のある場所、衝撃のある場所、 ラジオやテレビなどの無線機器に近い場所に は設置しないでください。 磁石類や電波、振動の届かないところに設置してく ださい。
- 水平で安定した場所に設置し、垂直に立てたり 斜めに置いて使用しないでください。 機器が倒れたり落ちたりする場合、故障したり人に けがをさせたりする恐れがあります。
- 密閉されていない風通しの良い場所に設置し、 室内の空気は適切に循環させてください。 周辺の環境要素により故障の原因となります。 後面は15cm以上、側面は5cm以上あけて設置 してください。
- ユーザーが電源プラグを簡単に取り外せる場 所に設置してください。 製品に深刻な異常や火災が発生した場合、 雷源プ ラグを抜いて危険要素を簡単に取り除けるようにし てください。
- 強い衝撃や振動のない場所に設置してくださ い。

故障の原因となります。

使用について

- 製品の上に重いものを置かないでください。 故障の原因となります。
- 通風のためにあいている溝に導電性物体が落 ちないように注意してください。 故障の原因となります。
- 製品の駆動中には電源プラグを抜いたり、製品 を動かしたりしないでください。 故障の原因となります。
- 製品前面のHDD LEDが点滅し続けていれ ば、システムとHDDが正常に接続されている ことが分かります。 HDD LEDが点滅し続けているかどうか随時確認し てください。
- HDDの空き容量がなくなったときに録画を続 けるために設定を変更して録画を続ける場合、

既存のデータが削除されるため再度確認して ください。

- とくにシステム稼働中は、振動や衝撃を与えな いでください。デジタルレコーダはハードディ スクドライブに録画データを保存しています。 ハードディスクはわずか数ミクロンの隙間をデ ィスクが高速で回転しており、システム稼働中 に振動や衝撃を与えるとハードディスクが損傷 し、デジタルレコーダが起動しなくなったり、録 画データが読み出せなくなったりします。内蔵 ハードディスク、放熱ファンは消耗品です。約 30.000時間(この時間は部品の性能を保証 するものではありません)を目安に交換される ことをお勧めします。交換の際は購入店にご相 談ください。
- 製品の動作状態を随時確認し、異常が見つかっ たときはすぐに販売店やサービスセンターにお 問い合わせください。
- お手入れは、安全のため電源をOFFしてから 乾いた布や、薄めた中性洗剤等を染み込ませ固 く絞った布で軽く拭いてください。シンナ、有機 溶剤は塗装がはげたり変形したりするため、使 用しないでください。
- 時計や設定の保存のため内蔵バックアップ電 池を使用しています。全く通電を行わない場合 は、3年目安あるいは必要に応じて交換をお勧 めします。

製品の梱包を開けて、下記の部品がすべて含まれているか確認してください。

ネットワークビデオレコーダ	電源ケーブル/電源アダプタ(12V、48Vまたは54V)	簡易マニュアル		
ハードディスク固定用ねじ	マウス	保証書		

 本資料を含め、下記の各種取扱説明書およびソフトウェアは、WEBサイトから入手可能です。

 購入先までお問い合わせください。

 【取扱説明書】設置運用マニュアル(js-rw5004A・5008A・5016A_im・om_verX.XX.pdf)

 【取扱説明書】簡易マニュアル(js-rw5004A・5008A・5016A_qg_verX.XX.pdf)

 【取扱説明書】JSS遠隔監視システム(JSS-RMS_manual_verX.XX.pdf)

 【ソフトウェア】JSS遠隔監視システム(JSS-RMS)

 ※取扱説明書はPDFファイルのため、Adobe Acrobat Readerが必要です。

各部分の名称

前面パネル



▲マニュアルは4、8、16チャンネルネットワークビデオレコーダです。マニュアル上の図や説明は16チャン ネルを基準として作成されています。

1 USB端子

(USB2.0対応)

・ HDD接続

USB端子にUSB外付けハードディスクやフラッシュメモリを接続してバックアップに使用することができます。 外付けハードディスクはなるべくNVRに近いところで接続してください。通常180cmを超えないケーブルで接 続することをお勧めします。外付けハードディスクと一緒に提供されたUSBケーブルでNVRのUSB端子に接 続してください。ビデオバックアップに関する内容は、設置運用マニュアルのバックアップを参照ください。

・ 外部機器の接続(マウス等)

USB端子にUSBマウスを接続することができます。また、USB⇔シリアルコンバータを接続し、テキストインデ バイスをいくつか接続するのに使用できます。 USBフラッシュメモリはFAT32フォーマットのみに対応します。

2 LED

 \checkmark

- ・ 電源LED:本体が動作中に点灯します。
- ・ 品 ネットワークLED: 本機はイーサネットによりネットワークから接続されているときに点滅します。
- 1 HDD LED: ハードディスクに映像を保存したり、保存された映像を検索したりするときに点滅します。
- ・ ①ALARM LED: アラームイベントが発生すると、赤いLEDが点灯します。

後面パネル

4チャンネル



8/16チャンネル



0	ファクトリーリセットボタン	0	オーディオ出力端子	8	VGA出力端子	4	HDMI出力端子
6	eSATA端子	6	ビデオ入力・PoE端子	0	ネットワーク端子	8	ビデオ入力・拡張端子
9	アラーム接続端子	0	RS232端子	0	12V 電源入力端子	12	54V 電源入力端子

後面パネルの各端子の接続に関する詳しい内容は取扱説明書(設置運用マニュアル)をお読みください。



本製品は下記URLに掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。 patentlist.accessadvance.com

ウィザード実行

パスワード設定

システムを初めて稼働する場合、adminユーザーア 1 カウントのパスワード設定が求められます。

a−#− · admi	n	
	システムを使うためには管理者のバスワードが必要です。 管理者バスワードを設定してくだきい。	
	イール,UPRファイルは バスワードを無くした時、必要な情報	¢¥.
		l
412	-	1
	. •	= 未使用
		3.2

- ・工場出荷初期パスワードはありません。
- ・初回ログイン時に運用パスワード登録が必ず 必要です。パスワードなしでシステムを使用す ることはできません。
- ・左下の「?」ボタンを押すと表示されるパスワード 設定に関するガイドラインをお読みください。
- ・電子メールアドレスとUPRファイルはパスワー ド紛失の際に確認用の情報として使用する ことがあります。当該情報を正確に入力しなか ったり任意の情報が入力された場合、パスワ ードを探せない場合もあります。
- ・ 電子メールアドレスの設定 あるいは UPRの エクスポートいずれかを行わないと、決定ボタ ンが押せません。
- パスワードは、8~16文字で英大文字、英小 文字、数字、特殊記号の内、3種類以上の文 字の組み合わせが必要です。 (例:iA38v2c4、a1##sb32)
 - 次の文字列は使用できません。 *IDと同じ文字列 *3文字以上の連続した数字が含まれる 文字列 (例:123、321) *3文字以上の連続した英字が含まれる 文字列 (例:abc、cba、aBC) *3文字以上の文字が繰り返されている 文字列 (例:111、aaa、aAA)



- 設定ウィザードは管理者アカウントでログイン
- すると、リアルタイム監視メニューのウィザード メニューから実行できます。
 - ウィザード実行段階に関する詳しい内容は取 扱説明書をお読みください。
- 設定ウィザードのオプションを選択した後、次へボタ 1 ンをクリックして設定ウィザードを起動させます。



簡単設定ウィザード





るか確認できます。 カメ**ラ登録**

る名前が使用可能であ

セットアップウィザードが完了すると、リアルタイム監視 モード画面が表示されます。マウスを右クリックし、[カメ ラ登録]を選択すると、NVRに接続されているカメラを スキャンして登録あるいは削除ができるカメラ登録モー ドに入ることができます。

 \checkmark

本製品は、当社JSSプロトコル、JSS2プロト コルのカメラ接続運用を基本としています。

カメラ登録モードの実行

リアルタイム監視モードでマウスの右ボタンをクリック し、カメラ登録をクリックしてください。



スキャンボタン(カメラ検索ボタン)

自動で検出できなかったカメラも、いろいろな方法で検索して登録することができます。

スキャンボタンを押すと、次のようなメニューが表示されます。

- 再スキャン:自動的に検出できなかったJSS2プロトコルのカメラを検 出することができます。
- 指定カメラに移動:カメラリストエリアに存在するカメラのリストからカ メラのMACアドレスを使用し、そのカメラに自動的に移動します。
- 検索範囲:検索範囲の設定によってカメラリストエリアに存在するカメ ラをフィルタリングすることができます。
- ・ 拡張スキャン:自動スキャンに対応しないカメラを手動で検出します。
 - プロトコル:検索したいカメラのプロトコルを選択してください。
 - NVRに対応するプロトコルでも、カメラのモデルによって はデバイス登録ができなかったり、機能が使えなかったり する場合もあります。対応するカメラのモデルに関する詳 しい内容は、代理店までお問い合わせください。
 - 本システムは当社製カメラとの組合せに最適化されています。他社のカメラを登録すると、Video設定がシステムの性能を超える場合、録画性能が保証できず、特定の機能が制約される場合があります。この場合、設定変更により、最適化した性能を発揮できるように変更してください。
 - モード:検索モードを選択してください。
- カメラリスト:カメラの情報ファイル(.csv)を利用し、ユーザーがより 簡単にカメラを登録することができます。
- 検索更新周期:カメラ検索の更新周期を設定します。更新周期を 短く設定すると、カメラ検索結果のアップデートがより頻繁に更新されます。更新周期を長く設定すると、広いネットワーク網でのカメラ検 索が可能です。

カメラ表示メニュー

- ・ 整列 ≦
 ・ ボタン:映像出力エリアに表示されるカメラの画面をビデオ イン端子に接続されたカメラの位置の順に再整列します。
- ・ **リセット** ボタン:カメラ映像出力画面およびカメラリストエリアに表記されているすべてのカメラを初期化して再スキャンします。
- ビットレート (※ボタン: 各チャンネルの性能割り当てを変更すること ができます。
- ツール 、ボタン:カメラ関連の動作を実行することができるネットワークカメラのツールウィンドウが表示され、カメラの認証、画面配置およびプロトコルを変更することができます。

カメラリストエリア

カメラリストの各項目にマウスの右ボタンをクリックすると、下記の機能が 実行できます。

- カメラ追加/削除:リストにあるカメラを追加したり、追加されたカメラを 削除したりすることができます。カメラの追加オプションが登録されてい る場合には無効です。
- 認証:カメラにログインするための情報を入力します。自動で検索され、 パスワード不要なカメラは省略されます。
- 情報:カメラの情報(製品名、バージョン、MACアドレス、IPアドレスなど)と接続ポートを表示します。

映像出力エリア

映像出力エリアでマウスの左ボタンをクリックすると、分割画面表 示と単一画面表示を切り替えることができます。 映像出力エリアに表示されるカメラ画面はマウスをドラッグして表 示位置を調整することができます。



適用/キャンセルボタン

カメラ登録モードでのすべての変更事項をNVRに登録するためには、適 用ボタンを押してください。

適用ボタンを押すと、メッセージウィンドウが表示され、自己診断を実行する か、しないかを選択できます。



自己診断機能については、取扱説明書(設置運用マニュアル)をお 読みください。

キャンセルボタンを押すと変更内容を取り消し、カメラ登録モードを終 了します。



他のNVRに登録されているカメラは登録できません。

ログイン

環境設定や検索など、NVRの様々な機能を使用する ためには、その権限を有するユーザーでログインしなけ ればなりません。

1 監視モードで、マウスを右クリックしてログインをクリ ックしてください。



- 2 ユーザーを選択してパスワードを入力したら、決定 ボタンを押してください。
 - マウスでパスワード入力項目の右側にある 回 ボタンを押すと、スクリーンキーボードで パスワードを入力することができます。
- 3 ログアウトするには、マウスを右クリックしてログアウトをクリックしてください。



パスワード探し

パスワードを忘れた場合パスワード探しボタンを押すと、 新しいパスワードが設定できます。

1 ユーザー登録の段階で設定したユーザーおよび 登録した電子メールアドレスを入力した後、認証 番号取得ボタンを押してください。UPR(User Password Reset)認証方法を使う場合、UPR 認証方法を選択してください。

パスワード 探し					
	ご登録の電子メール/UPRで パスワードの変更が	、確認を行った後, できます。			
ユーザー	admin	-			
認証方法	電子メール				
電子メール	_ @	_ 💌	認証番号取得		
?			キャンセル		

2 取得した認証番号を入力し、決定ボタンを押してください。

パスワード 探	L	
	ご登録の電子メール/UPRで、確認を行った パスワードの変更ができます。	後,
ユーザー		
認証方法		
電子メール	for_jss_test 🕜 middle bitter ja _	😭 認証番号取得
認証番号		02:54
?	決定	キャンセル

- ・左下の「?」ボタンを押すと表示されるパ
 スワード設定に関するガイドラインをお
 読みください。
 - パスワード設定は必ずスクリーンキーボ ードで入力してください。
 - パスワード探し機能を電子メールを利用 して使用するためには、SSL / TLSに対 応するメールサーバを使用できるように 設定する必要があります。
- 3 UPR(User Password Reset)認証を入力し、 UPR認証ボタンを押してください。

パスワード 探し				
	ご登録の電子メール/UPRで、確認を行った後, パスワードの変更ができます。			
	admin	-		
認証方法	UPR(ユーザーパスワードのリセット)ファイル	-		
	UPR 認証			
_				
		キャンセル		

4 事前に保存したUPR(User Password Reset) ファイルを選択して読込ボタンを押してください。

パスワード探し‐"UPR(ユーザ・			
	771Nなし		
77子ル名			
		183 1	キャンセル

基本機能

リアルタイム監視

カメラの登録が完了すると、リアルタイム監視モードに 入ります。リアルタイム監視モードでマウスポインタを画 面右端に近づけると、画面右側にリアルタイム監視メ ニューが表示されます。各メニューの上でマウスのボタ ンを押すと、メニューを選択することができます。

ビデオ録画

監視映像を録画します。録画に関する詳しい内容は 取扱説明書(設置運用マニュアル)をお読みください。

緊急録画機能

リアルタイム監視メニュー、または検索メニューで緊急録画 ! アイコンを選択すると、登録されているすべてのカメラで緊急録画を始めます。

緊急録画を中止するには、もう一度緊急録画 ! アイ コンを選択してください。録画設定>一般で緊急録画 時間が設定されている場合は、設定された時間だけ緊 急録画をしたあと自動的に終了します。

- ・緊急録画はユーザーが設定した録画スケジュ
 ールに関わらず行われます。
 - ・録回設定>一般で緊急録画のために設定されたビデオプロファイルで録画されます。
 - ・設定で、緊急録画使用を有効にしていない場合は動作しません。

オーディオ録音

録画設定>一般でオーディオ録音設定がされている場 合、カメラのビデオが録画されるとき音声も録音されます。



設置地域内の法律が録音を許可しているか 確認してください。

保存された映像の再生

マウスを使用して、映像を再生することができます。

全チャンネル再生

- リアルタイム監視モードで、マウスで画面右端メニ ュー検索を選択してください。
- 2 検索モード ▶ アイコンを選択し、タイムラプス検索、イベントログ検索またはサムネイル検索を 選択してください。
- 3 タイムラプス検索、イベントログ検索またはサ ムネイル検索に切り替わります。

WEB Client 2

WEB Client 2はインターネット上でプログラムの設定 なしに遠隔地の映像を監視・検索することのできるプロ グラムです。ウェブブラウザ(Google Chromeあるいは Microsoft Edge)を用いて簡単に接続できます。 WEB Client 2を実行するために必要なPCのシステ ム要求事項は下記のとおりです。

- OS : Microsoft[®] Windows[®]10 (Home, Pro), Microsoft[®] Windows[®]11
- CPU : Intel Pentium IV 2.4GHz以上 (Core 2 Duo E4600推奨)
- ・ RAM: 1GB以上(2GB推奨)
- VGA:128MB以上(1280x1024、24bpp 以上)
- Microsoft Edge: 98.0.1108.43以上
- Chrome: GoogleChrome 22.0.1229.0
 以上(59.xxx以上推奨)
- 1 ウェブブラウザを実行してからアドレス入力欄へ以下の情報を入力してください。
 - "http://IPアドレス:ボート番号"(DVRシステムIPアドレス 及びネットワーク – WEB Client 2設定から設定したWEB Client 2接続ポート番号(デフォルト値:12088)入力)
 - 或いは"http://UCNサーバアドレス/UCN名"(UCNサー バアドレス及びUCNサーバへ登録されたDVR名入力)



- 接続するDVRのIPアドレス及びWEB Client 2 のボート番号はネットワーク管理者へお問い合わ せください。
- 初めてWEB Client 2を使用する場合、「インスト ールが必要です」の画面が表示されます。
 - 次の画面が表示されたら、ボタンをクリックして 「installCWG_Jss.exe」ファイルをダウンロー ドします。



 ダウンロードしたファイルのあるフォルダまで移 動してから、installCWG_Jss.exeファイルを実 行します。

🔁 Setup - WEB Client 2 version 1.0.0	
Ready to Install Setup is now ready to begin installing	g WEB Client 2 on your computer.
Click Install to continue with the inst	alaton.
3 WEB Client 2の "WebWatch" (ウ	コグイン画面が出たら、 ⊤ブ監視)または

WEB Cheft 2017年2回面が日たら、
 "WebWatch" (ウェブ監視)または
 "WebSearch" (ウェブ検索)を選択します。
 ID及びパスワードを入力して[LOGIN]ボタンをクリックすると選択したモードに接続されます。



- \checkmark
- Microsoft[®] Windows[®]では映像転送速度の低下によりWEB Client 2のスクリーンの画面が表示されなかったり、更新しなかったりする恐れがあります。本症状の場合は、ご使用のPCのオートーチューニング機能の解除をお勧めします。
- 管理者権限でコマンドプロンプト実行("スタート" メニュー →"すべてのプログラム" →"コマンドプ ロンプト" → マウスの右ボタンを利用し、"管理者 として実行"選択)。"netsh int tcp set global autotuninglevel=disable"を入力してからENTE Rキーを押してください。PCは再起動してから変更 された設定を適用します。
- オート チューニング機能を再度復旧するためには管理者権限でコマンドプロンプトを実行してから "netsh int tcp set global autotuninglevel=normal"を入力してください。PCは再起動してから変更された設定を適用します。

JSS遠隔監視システム

システム要件

	推奨仕様	最低仕様	
os	Microsoft [®] Windows [®] 11 Microsoft [®] Windows [®] 10(64bit) (Home, Professional) Windows [®] Server2016 以上		
CPU	Intel [⊪] Core™ i7- 12700K 3.6GHz以上	Intel [®] Core™ i3-2100 以上	
RAM	16GB以上	2GB以上	
VGA	NVIDIA® GeForce® GTX1060、 Quadro P2000以上 (1920×1080または 2560×1440 60Hz)	NVIDIA® GeForce® GT710 (1280×1024、60Hz) または Intel® HD Graphic530 以上	
HDD	6GB以上の空き容 量SDD	4GB以上の空き容量	
LAN	Gigabit Ethernet以上	100Mbps Ethernet 以上	

インストール

ソフトウェアをインストールする前に、Microsoft® Windows®スタートメニューのコントロールパネルに移 動し、電源オプションでモニタ節電機能とハードディス ク節電機能を使用しないに設定してください。

- 1 ソフトウェアのインストールCDを準備します。
- CDのSetupのフォルダの下にあるsetup.exeファ イルを実行します。
 - Microsoft[®] Windows[®] でユーザーアカウント制 御画面が表示されることがあります。この場合、許 可ボタンをクリックした後、設定画面の指示に従っ てプログラムをインストールします。
- 3 インストール画面が表示されたら、次ボタンをクリックします。
- 4 プログラムがインストールされる経路を指定した 後、次ボタンをクリックします。
- 5 設置承認画面が表示されたら、次ボタンをクリック します。

 NET FrameworkとVisual C++Runtime Librariesが自動的にインストールされます。インス トール時、時間が少々掛かる場合があります。

> ユーザーのPCにNET Framework及びVisual C++Runtime Librariesが既にインストールされ ている場合、本インストールのプロセスは省略され ます。

6 設置完了画面が表示されたら、閉じるボタンをクリ ックしてインストールを完了します。

プログラム起動

JSS遠隔監視システムソフトウェアをインストールする とデスクトップにJSS遠隔監視システムのジャンプア イコンが生成されます。JSS遠隔監視システムのジャ ンプアイコンをダブルクリックしてJSS遠隔監視システ ムプログラムを実行します。

ログイン

本プログラムは初期パスワードが設定されていません。 パスワードを設定せずプログラムを使用するのはセキュ リティ上好ましくないため、なるべくパスワードを指定し て使用してください。



プログラム実行時、次のようにログインしなければなりません。

プログラムを実行した後、ログイン情報を入力します。



- IDを保存します: この項目を選択するとログインする際、入力したIDを保存します。
- ・ 最後監視セッション復元: 現在の監視パネルに以前の監視セッションを復元することができます。
- ・使用者IDの初期値はadminであり、初期パ
 ✓ スワードはありません。
 - ユーザーメニューでユーザーのIDやパスワードを変更することができます。

デバイスの登録

JSS遠隔監視システムで提供する機能を使用するため には、まずJSS遠隔監視システムにデバイスを登録した 後、該当するデバイスをデバイスグループに追加しなけ ればなりません。

 システムメニュー > JSS遠隔監視システム設 定 > デバイスを選択します。



2 サイトパネルですべてのデバイスをクリックした 後、右のサイトリストのパネルの下段にある 十ボ タンをクリックします。デバイス検索画面が表示 されます。

	186			P.	
17.67.x (1984) 17.2926	T THE STATE	-541			124
システム 高振分割 高型表示 HABR度 Lポー1	■ レイアウ3 () レイアウ3 colleding () スイラカ (RedSing ■ オイラム(RedSing ■ オイラム)				
	A				
■りつも上戸教示					112

- 3 検索モードを選択した後、検索開始ボタンをクリックすると、検索結果をリストで表示します。
- 4 デバイス検索画面の下段のデバイス登録ボタ ンをクリックします。
- 5 ユーザー認証ウィンドウが表示されたら、遠隔接続のために各デバイスで設定したID・パスワードを入力した後、確認ボタンを押してください。

ユーザー#2#Z		x
名前: アドレス: デバイスの種類:		
	■ すべてのデバイスに適用	
<u>Ф</u> <u></u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

6 サイトパネルでデバイスグループをクリック した後、サイトパネルの下段にある + ボタン をクリックします。デバイスグループの追加 画面が表示されます。



- ・名前:デバイスグループの名前を入力します。
- 場所:該当するデバイスグループが所属する 上位デバイスグループを選択します。
 左側のデバイスリストからグループに追加するデバイスを選択すると、右側にある選択されたデバイスリスト欄に追加されます。確認ボタンを押すと、デバイスグループに登録されます。
- 7 デバイスがデバイスグループに正しく追加されて いるか確認します。サイトパネルでデバイスグル ープをクリックした後、デバイスグループの左側

の矢印ボタンをクリックします。登録されたデバイ スグループをクリックすると、該当するデバイスグ ループに追加されたデバイスリストが右側に表示 されます。



登録されたデバイスグループを選択した後、サイトパネルの下段にある
ダ ボタンをクリックするとデバイスグル
ープ修正画面が表示され、該当するデバイスグループを
修正することができます。

リアルタイム監視

- 1 サイトリストでデバイスグループにデバイスが追加 されているか確認してください。
- 2 パネルタブで監視タブをクリックします。サイトリストで接続するサイトを選択した後、監視画面の上にマウスでドラッグ&ドロップします。選択したサイトのリアルタイム映像が画面に表示されます。



録画された映像の再生

- 1 サイトリストでデバイスグループにデバイスが追加 されているか確認してください。
- 2 パネルタブで再生タブをクリックします。サイトリストで接続するサイトを選択した後、再生画面の上にマウスでドラッグ&ドロップします。選択したサイトの録画映像が画面に表示されます。

JSS遠隔監視-モバイル2

本サービスは多量のデータを使用するため、無線 LAN(WiFi)を使用することをお勧めします。携帯会社の インターネットで接続する場合、課金されることがあります。

Androidのモバイルデバイス

- 1 モバイル機器よりAndroid Playストア(Google Play) ▶ アプリケーションを実行してください。
- Playストア(Google Play)アプリケーションの検 索欄にJSS遠隔監視-モバイル2と入力してください。
- 3 JSS遠隔監視-モバイル2をインストールしてプログ ラムを実行してください。
- 4 画面右下の ÷ デバイス追加ボタンを押します。ロ ーカルを検索、QRコード、アドレス、UCNのいずれ かを選択し、デバイス情報を入力してください。

デバイスを追加



□─────> QRコード アドレス UC を検索



 ローカルを検索を選択して、デバイスを追加する 場合は、本アプリ設定のローカルネットワーク設 定を有効にしてください。

- ・QRコードを選択して、デバイス追加する場合は、 本アプリのカメラ設定を有効にしてください。
- UCN以外でデバイスを追加する場合、アプリを 起動している端末は、WiFi接続し追加したいデ バイスと同ーネットワーク接続していることを確認 してください。

iOSのモバイルデバイス

- モバイル機器よりAppストア P アプリケーション を実行してください。
- 2 Appストアアプリケーションの検索欄にJSS遠隔 監視-モバイル2と入力してください。
- 3 JSS遠隔監視-モバイル2をインストールしてプログ ラムを実行してください。

デバイスを追加



- ローカルを検索を選択して、デバイスを追加する 場合は、本アプリ設定のローカルネットワーク設定 を有効にしてください。
 - ・QRコードを選択して、デバイス追加する場合は、 本アプリのカメラ設定を有効にしてください。
 - UCN以外でデバイスを追加する場合、アプリを起動している端末は、WiFi接続し追加したいデバイスと同一ネットワーク接続していることを確認してください。

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前の予告なく変更される場合があります。

JS-RW5004A 仕样

	正体	
	ビデオ入力	4ch
	対応カメラプロトコル	JSS、ONVIF (Profile S, ver22.12)
Ľ	ビデオ出力	HDMI (Ver.1.4b) : × 1、VGA: × 1
デオ	最大入力処理能力(ライブ+録画+遠隔)	160Mbps (40+70+50)
	ディスプレイ解像度	3840 × 2160、1920 × 1200、1920 × 1080、1680 × 1050、1600 × 1200
	最大ディスプレイ速度	最大 120ips
	最大ディスプレイ処理能力	40Mbps、120ips@ フル HD、30ips@UHD
	最大処理能力	70Mbps、120ips@UHD
録	最大録画解像度	12MP(ネットワークカメラに依る)
画	画像圧縮方式	H.265、H.264
	録画モード	タイムラプス、イベント、プリイベント、パニック
五	性能	4ch synchronous playback
崔	検索モード	タイムラプス(カレンダー日時指定)、イベントログ、テキストイン、サムネイル
	HDD	内蔵:4TB(標準)/10TB /20TB(最大)
保友	バックアップ	USB 記録装置(USB HDD、USB メモリなど)
14	RAID	-
	本体内蔵 PoE カメラポート	Fast Ethernet (IP Camera) × 4
ネ	外部 Video ポート	-
リット	クライアント接続ポート	Gigabit Ethernet (Client) × 1
7	転送速度	50Mbps / 100Mbps (BRP Mode)
ク	PoE 電源供給能力	PoE (IEEE802.3at class4) 4ports、50W
	イベントアラーム	Email(添付ファイル(.cbf、.mp4))、コールバック(遠隔ソフトウェア)
	オーディオ入力 / 出力	Local(NVR): - / 1RCA+1HDMI IP Camera:4 / 4(カメラに依る)
1	アラーム入力	4TTL、NC/NO programmable、3.0V(NC)or0.3V(NO)threshold、DC 5V/IP Camera4(カメラに依る)
レタ	アラーム出力	1 接点出力(NO)、2A@AC 125V、1A@DC 30V / IP Camera4(カメラに依る)
Í	アラームリセット入力	-
Ť	内蔵ブザー	有り
ネ	シリアルインターフェース	RS232 (Terminal Block)、eSATA × 1
	USB 端子	USB2.0 × 1、USB3.0 × 1
	外形寸法	約 300(幅)× 62(高)× 231(奥)mm ※突起物含まず
	質量	約 2,200g(HDD1 個裝着時)
	使用温度範囲	0 ~ 40℃(湿度 90% 未満 ※結露しないこと)
般	壶 酒 / 冯弗 雷十	12V(本体電源用):DC12V·2.2A 最大26.4W ※10TB HDD2台搭載時
	电标 / 仴頁电 /]	48V(PoE電源用):DC48V·1.04A 最大50W
	同梱物	NVR本体×1、電源ケーブル/電源アダプタ(12V、48V)、簡易マニュアル×1、マウス、ハードディスク 固定用ネジ、保証書





JS-RW5008A

ビデオ	ビデオ入力	8ch	
	対応カメラプロトコル	JSS、ONVIF (Profile S、ver22.12)	
	ビデオ出力	HDMI (Ver.1.4b) : × 1、VGA: × 1	
	最大入力処理能力(ライブ+録画+遠隔)	270Mbps (80+140+50)	
	ディスプレイ解像度	3840 × 2160、1920 × 1200、1920 × 1080、1680 × 1050、1600 × 1200	
	最大ディスプレイ速度	最大 240ips	
	最大ディスプレイ処理能力	80Mbps、240ips@ フル HD、90ips@UHD	
録画	最大処理能力	140Mbps、240ips@UHD	
	最大録画解像度	12MP(ネットワークカメラに依る)	
	画像圧縮方式	H.265、H.264	
	録画モード	タイムラプス、イベント、プリイベント、パニック	
再生	性能	8ch synchronous playback	
	検索モード	タイムラプス(カレンダー日時指定)、イベントログ、テキストイン、サムネイル	
保存	HDD	内藏:4TB(標準)/10TB /20TB(最大)	
	バックアップ	USB 記録装置(USB HDD、USB メモリなど)	
	RAID	-	
ネットワーク	本体内蔵 PoE カメラポート	Fast Ethernet (IP Camera) $\times 8$	
	外部 Video ポート	Gigabit Ethernet (Ext) \times 1	
	クライアント接続ポート	Gigabit Ethernet (Client) × 1	
	転送速度	50Mbps / 100Mbps (BRP Mode)	
	PoE 電源供給能力	PoE (IEEE802.3at class4) 8ports、100W	
	イベントアラーム	Email(添付ファイル(.cbf、.mp4))、コールバック(遠隔ソフトウェア)	
	オーディオ入力 / 出力	Local(NVR): / 1RCA+1HDMI IP Camera:8 / 8(カメラに依る)	
1	アラーム入力	4TTL、NC/NO programmable、3.0V(NC) or 0.3V(NO) threshold、DC 5V/IP Camera8(カメラに依る)	
ンタ	アラーム出力	1 接点出力(NO)、2A@AC 125V、1A@DC 30V / IP Camera8(カメラに依る)	
ノーフェース	アラームリセット入力	-	
	内蔵ブザー	有り	
	シリアルインターフェース	RS232 (Terminal Block)、eSATA × 1	
	USB 端子	USB2.0 × 1、USB3.0 × 1	
般	外形寸法	約 300(幅)× 62(高)× 231(奥)mm ※突起物含まず	
	質量	約 2,300g(HDD1 個裝着時)	
	使用温度範囲	0 ~ 40℃(湿度 90% 未満 ※結露しないこと)	
	電源 / 消費電力	12V(本体電源用):DC12V·2.2A 最大26.4W ※10TB HDD2台搭載時	
		54V(PoE電源用):DC54V·1.85A 最大100W	
	同梱物	NVR本体×1、電源ケーブル/電源アダプタ(12V、54V)、簡易マニュアル×1、マウス、ハードディスク	
		固定用ネジ、保証書	



単位:mm



JS-RW5016A 仕垟

ビデオ	ビデオ入力	16ch	
	対応カメラプロトコル	JSS、ONVIF (Profile S、ver22.12)	
	ビデオ出力	HDMI (Ver.1.4b) : × 1、VGA: × 1	
	最大入力処理能力(ライブ+録画+遠隔)	320Mbps (90+180+50)	
	ディスプレイ解像度	3840 × 2160、1920 × 1200、1920 × 1080、1680 × 1050、1600 × 1200	
	最大ディスプレイ速度	最大 480ips	
	最大ディスプレイ処理能力	90Mbps、360ips@ フル HD、90ips@UHD	
録画	最大処理能力	180Mbps、480ips@UHD	
	最大録画解像度	12MP(ネットワークカメラに依る)	
	画像圧縮方式	H.265、H.264	
	録画モード	タイムラプス、イベント、プリイベント、パニック	
再生	性能	16ch synchronous playback	
	検索モード	タイムラプス(カレンダー日時指定)、イベントログ、テキストイン、サムネイル	
	HDD	内藏:4TB(標準)/10TB /20TB(最大)	
保存	バックアップ	USB 記録装置(USB HDD、USB メモリなど)	
17	RAID	-	
	本体内蔵 PoE カメラポート	Fast Ethernet (IP Camera) × 8	
ネットワー	外部 Video ポート	Gigabit Ethernet (Ext) \times 1	
	クライアント接続ポート	Gigabit Ethernet (Client) × 1	
	転送速度	50Mbps / 100Mbps (BRP Mode)	
ク	PoE 電源供給能力	PoE (IEEE802.3at class4) 8ports、100W	
	イベントアラーム	Email(添付ファイル(.cbf、.mp4))、コールバック(遠隔ソフトウェア)	
	オーディオ入力 / 出力	Local(NVR): - / 1RCA+1HDMI IP Camera:16 / 16(カメラに依る)	
1	アラーム入力	4TTL、NC/NO programmable、3.0V(NC)or0.3V(NO)threshold、DC 5V/IP Camera16(カメラに依る)	
-ンターフェース	アラーム出力	1 接点出力(NO)、2A@AC 125V、1A@DC 30V / IP Camera16(カメラに依る)	
	アラームリセット入力	-	
	内蔵ブザー	有り	
	シリアルインターフェース	RS232 (Terminal Block)、eSATA × 1	
	USB 端子	USB2.0 \times 1 \setminus USB3.0 \times 1	
	外形寸法	約 300(幅)× 62(高)× 231(奥)mm ※突起物含まず	
	質量	約 2,300g(HDD1 個裝着時)	
	使用温度範囲	0 ~ 40℃(湿度 90% 未満 ※結露しないこと)	
	電源 / 消費電力	12V(本体電源用):DC12V·2.2A 最大26.4W ※10TB HDD2台搭載時 54V(PoE電源用):DC54V·1.85A 最大100W	
	同梱物	NVR本体×1、電源ケーブル/電源アダプタ(12V、54V)、簡易マニュアル×1、マウス、ハードディスク 固定用ネジ、保証書	



この製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■ 保証について

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生 じた場合には、保証書記載内容により、お買い上 げの販売店(または工事店)が修理いたします。そ の他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上 げの販売店にご相談ください。修理によって機能 が維持できる場合は、お客様のご要望により有料 修理いたします。

●本製品が故障した場合、稼働していない時間 に対する営業損失は補償対象外になります。

■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検の実施をおすすめします。詳しくは、お買い上げ販売店(または工事店)にご相談ください。

万一故障が発生した場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。 本製品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

JAPAN SECURITY SYSTEM

ご購入元メモ欄

株式会社 ジャパン・セキュリティシステム

〒105-5111 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館11階

www.js-sys.com/

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前の予告なく変更 される場合があります。

 下記事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。
 ① 故障の状況(できるだけくわしく)
 ② 品名と品番(4K対応PoE給電方式 4ch / 8ch / 16ch ネットワークビデオレコーダ 【JS-RW5004 / JS-RW5008A / JS-RW5016A】)
 ③ お買い上げ年月日(保証書に記入)

修理を依頼されるときは

- ④ 製造番号(保証書に記入)
- ⑤ お名前、おところ、電話番号